

RAST 検査(特異的 IgE 検査)

【特徴】

RAST 検査はアレルギーの原因を調べる血液検査で、200 種類以上の原因物質を推定することができる検査です。

【方法】

静脈血を約 2ml 使います。

調べたい原因物質を、症状のひどくなる時期や生活環境から原因物質を推測して 5 種類程度選んで調べます。

例えば、毎年 2 月から 6 月までくしゃみがひどくて、それ以外の時期は特に問題ないのであれば、①スギ、②ヒノキ、③ハンノキ、④ハルガヤ、⑤カモガヤの 5 項目くらいを調べます。

約 1 週間で結果が出ます。(13 種類まで保険適応があります)

主なアレルゲン：

スギ、ヒノキ、ハンノキ、ハルガヤ、カモガヤ、ホソムギ、オオアワガエリ、ブタクサ、ヨモギ、ネコ、イヌ、ハムスター、ハウスダスト、ヤケヒヨウダニ、コナヒヨウダニ、カビなど

【費用】

検査費用(採血料+判断料+血液検査料)	5 種類調べた場合	10 種類調べた場合
保険自己負担 3 割の場合	2450 円	3770 円

※ 初診料や鼻処置料、投薬料は含まれていません

【検査の問題点】

検査の感度はあまり高くない(50-70%)で、検査結果が正常でも、アレルギーがある場合があります。

逆に、検査で陽性でも必ずしもアレルギー症状が起こるとは限りませんが、その確率は 20%位といわれています。

症状と所見、他の検査から総合的に判断することが大切です。

